

事務事業マネジメントシート(平成27年度実績と平成28年度計画)

平成29年 1月 6日更新

事務事業名	地域子育て支援拠点事業				<input checked="" type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input checked="" type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連	
総合計画体系	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり		所属部	健康福祉部	担当名	三苫 幸喜
	施策	19	子どもを見守り、育てる地域づくり		所属課	子育て支援課	担当者名	植田 恵
	施策の柱	58	地域における子育て支援		所属班	子ども保育班	(内線)	2314
予算科目	会計一般	款 3	項 2	目 4	事業連番 10584	根拠法令	合志市地域子育て支援拠点事業実施要綱	
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 27年度で終了 <input type="checkbox"/> 27年度から開始				事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 ( ~ 年度)		
						成果優先度評価結果 : ① コスト削減優先度評価結果 : ②		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児(0~3歳)を持つ親子が交流できる集いの場を提供(合志市社協、NPO法人等へ事業委託)</li> <li>・少子化、核家族化が進行するなかで、乳幼児を持つ親と子が気軽につどい、なごやかな雰囲気なかで語り合い、交流を図り、育児相談などを身近な場所に提供し、子育て親子の負担軽減、子育て支援を行う。</li> <li>・つどいの広場事業は、現在NPO法人ぼっぼの部屋が、「ぼっぼの部屋」を平成18年にみどり館からヴィーブル内福祉会館へ移動して実施されている。また、合志市社協が、「わかば」を平成18年に須屋スポーツセンターから旧わかば保育園跡へ移動、平成24年度からは社協が新設したこのみ坂保育園にて実施している。また、平成22年度より小規模型の廃止により合志中部保育園が保育園内でひろば型へ移行して「ひかりの子」を実施しており、現在3箇所で開催されている状況である。</li> <li>近年ではさらに気軽に行けるつどいの広場事業への親子の利用者が増加してきている状況である。</li> </ul>
【業務の流れ】	①事業打合せ ②事業施行伺い ③事業委託契約伺い ④委託契約書締結 ⑤委託料請求書受付、審査 ⑥委託料の支払
【主な予算費目】	委託料
【意見や要望】	ぼっぼの部屋からは、利用数が増えたことで部屋が手狭になっているとの意見がでている。

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標	新規・拡充区分:
①手段(主な活動) 27年度実績(27年度に行った主な活動)(DO)	28年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
つどいの広場事業および地域子育て支援センター事業を委託により実施した。	地域子育て支援拠点事業(つどいの広場、子育て支援センター)を委託により実施する。
委託先:合志市社会福祉協議会、合志中部保育園、このみ坂保育園、ぼっぼの部屋	
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 予算の主な増減の理由
→ ア:つどいの広場および地域子育て支援センターの実施数	箇所 パス借上に伴う使用料及び賃借料の増額。
②対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	②対象指標(対象の大きさを表す指標)
乳幼児(0~3歳)をもつ親子。	(単位) ア:乳幼児(0~3歳)の児童数 人
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	③成果指標(意図の達成度を表す指標)
安心して子育て・子育てができる。	(単位) ア:つどいの広場および地域子育て支援センター利用者数 人
*③成果指標設定の理由と28年度目標値設定の根拠	
利用希望にどれだけ対応できているかを指標とするため、利用者数として設定した。また、平成22年度以降については、前年度並みで設定した。	
総トータルコスト 全体計画 ~ 年度 0	

(2)各指標・総事業費の推移		単位	25年度 実績(決算)	26年度 実績(決算)	27年度 目標(当初予算)	27年度 実績(決算)	28年度 目標(当初予算)	29年度 予定	30年度 見込	31年度 見込	
①	活動指標	箇所	4	4	4	4	4	4	4	4	
②	対象指標	人	2,108	2,138	2,168	2,140	2,198	2,228	2,258	2,288	
③	成果指標	人	15,346	15,412	15,000	21,672	1,500	15,000	15,000	15,000	
投資 入 費 量	財源内訳	国庫支出金	千円			6,993	7,326	6,992	8,191	8,191	8,191
		都道府県支出金	千円	9,652	10,475	6,993	4,965	6,992			
		地方債	千円								
		その他	千円								
		繰入金	千円								
	(A)事業費計		千円	10,826	10,475	6,992	8,687	7,156	12,287	12,287	12,287
	(A)のうち指定経費		千円	20,478	20,950	20,978	20,978	21,140	20,478	20,478	20,478
	(A)のうち時間外、特勤		千円	0	0	0	0	0	0	0	0
	正規職員従事人数		人	0	1	3	2	3	3	3	3
	延べ業務時間		時間	0	50	50	80	50	50	50	50
(B)人件費計		千円	0	199	199	297	199	199	199	0	
トータルコスト(A)+(B)		千円	20,478	21,149	21,177	21,275	21,339	20,677	20,677	20,478	

事務事業名	地域子育て支援拠点事業	所属部	健康福祉部	所属課	子育て支援課
-------	-------------	-----	-------	-----	--------

## 2 評価の部 (CHECK)

\*原則は27年度の事後評価、ただし複数年度事業は27年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①27年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【理由】 つどいの広場を利用したい親子は全て利用できているため目標は達成できた。
	②28年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 つどいの広場を利用したい親子は全て利用できると考えられるため目標は達成見込みである。
有効性評価	③成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 ・つどいの広場の未体験者への啓発、利用のきっかけづくりを行い利用者増を図るなど向上余地がある。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 他に類似する事業がない。
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 ・つどいの広場を利用する親子が増加しており、さらなる充実を図るため事業費の削減余地はない。
	⑥人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 最少人員で実施しているため削減余地がない。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 国の推進する事業であり、広く対象者に周知も行っているため公平、公正である。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 国が推進する事業であるため、役割分担は定期性である。

## 3 評価結果の総括 (CHECK)

つどいの広場は自由参加であるため、実績からみてもいい内容での活動が来ている。

## 4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下		
				コスト																	
		削減	維持	増加																	
成果	向上																				
	維持																				
	低下																				
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策																					